

## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年1月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 アイシン精機株式会社

コード番号 7259 URL <https://www.aisin.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 伊勢 清貴

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 福重 友治 TEL 0566-24-8265

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	2,871,817	△4.7	77,201	△52.2	85,815	△50.9	58,143	△52.3	46,671	△43.9	89,228	2.7
2019年3月期第3四半期	3,013,398	4.7	161,402	△13.1	174,756	△13.0	121,891	△13.8	83,218	△13.7	86,923	△61.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	173.18	173.18
2019年3月期第3四半期	308.80	308.80

#### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	3,796,613	1,918,502	1,384,908	36.5
2019年3月期	3,751,880	1,873,627	1,346,902	35.9

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	60.00	—	90.00	150.00
2020年3月期	—	60.00	—		
2020年3月期（予想）				60.00	120.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,840,000	△5.0	75,000	△63.5	78,000	△64.1	40,000	△63.7	148.42

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 1社（社名） アイシン・ラインシュアランス・アメリカ株式会社

除外 1社（社名） アイシン・エーアイ株式会社

特定子会社であったアイシン・エーアイ株式会社は、アイシン・エイ・ダブリュ株式会社を存続会社とする経営統合により消滅したため、連結の範囲から除外しています。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「会計方針の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	294,674,634株	2019年3月期	294,674,634株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2020年3月期3Q	25,170,049株	2019年3月期	25,185,828株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	269,499,468株	2019年3月期3Q	269,489,668株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点での入手可能な情報に基づく将来予測が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の事業運営や為替変動等の内外の状況の変化により、大幅に異なる可能性があります。

2. 当社は、2020年1月31日に証券アナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	2
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	2
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	3
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	5
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(表示方法の変更) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び現金同等物	357,195	386,796
営業債権及びその他の債権	620,630	531,136
その他の金融資産	137,433	106,009
棚卸資産	341,506	374,814
その他の流動資産	66,722	53,229
流動資産合計	1,523,488	1,451,986
<b>非流動資産</b>		
有形固定資産	1,479,621	1,493,372
無形資産	40,702	39,599
使用権資産	—	56,219
持分法で会計処理されている投資	107,854	111,250
その他の金融資産	449,982	495,896
繰延税金資産	120,525	127,903
その他の非流動資産	29,707	20,385
非流動資産合計	2,228,392	2,344,627
資産合計	3,751,880	3,796,613
<b>負債及び資本</b>		
<b>負債</b>		
<b>流動負債</b>		
営業債務及びその他の債務	850,616	712,290
社債及び借入金	86,148	78,436
リース負債	8,031	17,054
その他の金融負債	30,385	31,975
引当金	23,703	20,910
未払法人所得税等	23,198	10,479
その他の流動負債	29,664	46,012
流動負債合計	1,051,748	917,159
<b>非流動負債</b>		
社債及び借入金	524,193	598,764
リース負債	4,131	35,068
その他の金融負債	5,081	4,531
退職給付に係る負債	215,946	226,336
引当金	5,446	5,566
繰延税金負債	62,222	80,247
その他の非流動負債	9,482	10,435
非流動負債合計	826,504	960,952
負債合計	1,878,252	1,878,111
<b>資本</b>		
資本金	45,049	45,049
資本剰余金	70,043	67,070
自己株式	△115,844	△115,770
その他の資本の構成要素	121,429	155,463
利益剰余金	1,226,224	1,233,095
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,346,902	1,384,908
非支配持分	526,725	533,593
資本合計	1,873,627	1,918,502
負債及び資本合計	3,751,880	3,796,613

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上収益	3,013,398	2,871,817
売上原価	△2,638,268	△2,566,933
売上総利益	375,130	304,883
販売費及び一般管理費	△230,931	△234,431
その他の収益	25,824	16,866
その他の費用	△8,620	△10,116
営業利益	161,402	77,201
金融収益	14,646	14,328
金融費用	△8,775	△12,238
持分法による投資利益	7,482	6,523
税引前四半期利益	174,756	85,815
法人所得税費用	△52,864	△27,671
四半期利益	121,891	58,143
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	83,218	46,671
非支配持分	38,673	11,471
合計	121,891	58,143
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	308.80	173.18
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	308.80	173.18

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期利益	121,891	58,143
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	14	△486
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	△26,113	38,953
持分法適用会社のその他の包括利益持分	△440	21
合計	△26,539	38,489
純損益に振替えられる可能性のある項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	△119	24
キャッシュ・フロー・ヘッジ	109	328
在外営業活動体の換算差額	△8,517	△8,583
持分法適用会社のその他の包括利益持分	97	826
合計	△8,428	△7,404
その他の包括利益合計	△34,968	31,085
四半期包括利益	86,923	89,228
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	51,322	80,198
非支配持分	35,601	9,030
合計	86,923	89,228

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	確定給付 制度の 再測定	その他の資本の構成要素			合計
					その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産の 純変動	キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額	
2018年4月1日残高	45,049	71,826	△115,835	—	193,212	△1,429	△43,908	147,874
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	△7	△26,359	110	△5,639	△31,896
四半期包括利益	—	—	—	△7	△26,359	110	△5,639	△31,896
自己株式の取得	—	—	△8	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	0	0	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	—	—
支配継続子会社に対する 持分変動	—	△1,964	—	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	7	△333	—	—	△325
所有者との取引額合計	—	△1,964	△7	7	△333	—	—	△325
2018年12月31日残高	45,049	69,861	△115,842	—	166,519	△1,318	△49,548	115,652

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
2018年4月1日残高	1,161,260	1,310,176	492,952	1,803,129
四半期利益	83,218	83,218	38,673	121,891
その他の包括利益	—	△31,896	△3,071	△34,968
四半期包括利益	83,218	51,322	35,601	86,923
自己株式の取得	—	△8	—	△8
自己株式の処分	—	1	0	1
剰余金の配当	△40,423	△40,423	△20,880	△61,303
連結範囲の変動	—	—	3,413	3,413
支配継続子会社に対する 持分変動	—	△1,964	4,271	2,306
利益剰余金への振替	325	—	—	—
所有者との取引額合計	△40,097	△42,395	△13,195	△55,590
2018年12月31日残高	1,204,381	1,319,102	515,359	1,834,461

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本剰余金	自己株式	確定給付 制度の 再測定	その他の資本の構成要素			合計
					その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定する 金融資産の 純変動	キャッシュ ・フロー ・ヘッジ	在外営業 活動体の 換算差額	
2019年4月1日残高	45,049	70,043	△115,844	—	167,551	△1,249	△44,872	121,429
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	401	38,671	327	△5,873	33,526
四半期包括利益	—	—	—	401	38,671	327	△5,873	33,526
自己株式の取得	—	—	△4	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	△19	77	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	—
支配継続子会社に対する 持分変動	—	△2,954	—	△25	—	—	1,157	1,131
利益剰余金への振替	—	—	—	△375	△248	—	—	△623
所有者との取引額合計	—	△2,973	73	△401	△248	—	1,157	507
2019年12月31日残高	45,049	67,070	△115,770	—	205,975	△921	△49,589	155,463

  

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
	利益剰余金	合計		
2019年4月1日残高	1,226,224	1,346,902	526,725	1,873,627
四半期利益	46,671	46,671	11,471	58,143
その他の包括利益	—	33,526	△2,441	31,085
四半期包括利益	46,671	80,198	9,030	89,228
自己株式の取得	—	△4	—	△4
自己株式の処分	—	58	2	61
剰余金の配当	△40,424	△40,424	△10,715	△51,139
支配継続子会社に対する 持分変動	—	△1,822	8,551	6,728
利益剰余金への振替	623	—	—	—
所有者との取引額合計	△39,800	△42,192	△2,161	△44,354
2019年12月31日残高	1,233,095	1,384,908	533,593	1,918,502



## (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (会計方針の変更)

当社グループは、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」(2016年1月公表)(以下、「IFRS第16号」という。)を適用しています。

IFRS第16号の適用に伴い、当社グループは、契約の締結時に契約がリースであるか、又はリースを含んでいるかどうかをIFRS第16号に基づき判断しています。

契約がリースであるか、又はリースを含んでいると判定した場合、リース期間が12ヶ月以内のリース及び原資産が少額であるリースを除いたすべてのリースについて、単一の会計モデルを適用し、リース開始日に原資産を使用する権利を表す使用権資産とリース料を支払う義務を表すリース負債をそれぞれ認識しています。

リース負債はリース開始日における未決済のリース料を借手の追加借入利率を使って割引いた割引現在価値で当初測定しています。開始日後は、リース負債に係る金利や、支払われたリース料を反映するようにリース負債の帳簿価額を増減しています。また、リースの条件変更が行われた場合には、リース負債を再測定しています。

使用権資産はリース負債の当初測定額に当初直接コスト、前払リース料等を調整した金額で当初測定しています。開始日後は、リース開始日から使用権資産の耐用年数又はリース期間のいずれか短い期間にわたり定期的に償却しています。

なお、リース期間が12ヶ月以内のリース及び原資産が少額であるリースについては、リース料をリース期間にわたり定額法により費用として認識しています。

IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている、適用開始による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しています。適用開始日に認識したリース負債に適用した借手の追加借入利率の加重平均は、2.0%です。また、適用にあたっては、以下の実務上の便法を適用しています。

- ・特性が合理的に類似したリースのポートフォリオに単一の割引率を適用する
- ・当初直接コストを適用開始日現在の使用権資産の測定から除外する

IFRS第16号への移行により、適用開始日において、連結財政状態計算書上、使用権資産39,957百万円を非流動資産の「使用権資産」に、リース負債39,958百万円を流動負債及び非流動負債の「リース負債」にそれぞれ追加的に認識しています。また、IAS第17号のもとでファイナンス・リースに分類していたリースについて、「有形固定資産」から「使用権資産」へ1,666百万円の表示組替を行っています。さらに、「その他の非流動資産」から「使用権資産」へ7,779百万円の表示組替を行っています。

## (表示方法の変更)

(要約四半期連結財政状態計算書)

前連結会計年度において、流動負債及び非流動負債の「その他の金融負債」に含めて表示していた「リース負債」は、重要性が増したため、当第3四半期連結会計期間より独立掲記しています。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度連結財務諸表の表示方法の変更を行っています。

この結果、前連結会計年度の連結財政状態計算書において、流動負債の「その他の金融負債」38,416百万円は「リース負債」8,031百万円、「その他の金融負債」30,385百万円として、非流動負債の「その他の金融負債」9,212百万円は「リース負債」4,131百万円、「その他の金融負債」5,081百万円として表示組替を行っています。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。